



雀だより

第54号

チュンチュン

雀宮の魅力を発信!



雀宮宿の面影を伝える「旧仮本陣芦谷家」が「宇都宮市認定建造物」に!

江戸時代の宿場町の面影を残す歴史的建造物「旧仮本陣芦谷家」と同建物の「高麗門」(雀の宮3丁目)が、令和元年12月20日、「宇都宮市認定建造物」に認定されました。

「宇都宮市認定建造物制度」は、地域の歴史や文化を後世に伝えていく上で欠かせない歴史的建造物を、柔軟な規制と手厚い支援により保護するため、平成14年に定められた宇都宮市独自の制度であり、旧仮本陣芦谷家が11件目、高麗門が12件目の認定となります。

もともと国道工事の影響で取り壊しが予定されていましたが、貴重な地域の歴史財産を残そうと、平成31年に設立された「NPO法人雀宮まちづくりプロジェクト」(稲葉豊理事長)が改修・整備を進めてきました。稲葉理事長は、「雀宮の歴史的な財産として、地域の人はもちろん、地域外の人にも雀宮を巡る拠点として活用してもらえる場所にしていきたい」と話しています。



旧仮本陣芦谷家

「旧仮本陣芦谷家」……江戸時代の「雀宮宿」で、歴代の当主が名主を務めながら問屋や旅籠(はたご)、農業を営んでいた芦谷家のもの。参勤交代の諸大名や幕府の上級役人が宿泊する「仮本陣」としても使われていた。明治14年には明治天皇が東北巡幸の折、屋敷内で休息を取られたことでも知られている。

NPO法人「雀宮まちづくりプロジェクト」入会のご案内



芦谷家公開の様子

私たちのまち「雀宮」は、江戸時代から宿場町として栄え、数々の文化が育まれてきました。「NPO法人雀宮まちづくりプロジェクト」は、江戸時代から昭和の暮らしの中で先人が培ってきた文化や知恵を学び、後世に伝えていくことを目的に、平成31年2月に設立されました。

主な活動としては、かつての「雀宮宿」で唯一現存する「旧仮本陣芦谷家」を拠点として、地区の観光案内や古文書、書画・骨董の展示、地域イベントの開催などを行っていきことにしています。

現在、個人会員15名、団体・企業会員5団体で活動していますが、更に多くの方にご加入していただき雀宮のまちづくりを盛り上げていくため、活動に参加・支援いただける方を引き続き募集していますので、ぜひご入会ください。

年会費	正会員	賛助会員
個人	3,000円	1,000円
団体・企業	1口10,000円	1口5,000円

申込方法 「雀宮まちづくりプロジェクト」のホームページから専用フォームで申し込みいただくか、以下にお問い合わせください。

【ホームページ】 <https://suzumemachidukuri-project.jimdofree.com/>
【お問い合わせ】 ☎654-1013



もくじ

- 「おでかけちゅんちゅん号」加入自治会区域が拡大 ②
- 「ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮」からのお知らせ ②
- 地域の皆さんの活動を紹介! 雀アラカルト ③
- 地域団体紹介(雀宮地区健康づくり推進委員会) ④
- 雀宮の歴史・史跡コーナー(十里木古墳石室) ④



雀だより「チュンチュン」は年3回発行します

地域内交通『おでかけちゅんちゅん号』に加入の自治会区域が拡大されました!

今年で7年目を迎える地域内交通「おでかけちゅんちゅん号(デマンドタクシー)」に雀の宮下町自治会と下原自治会が加入し、16の自治会区域に拡大されました。

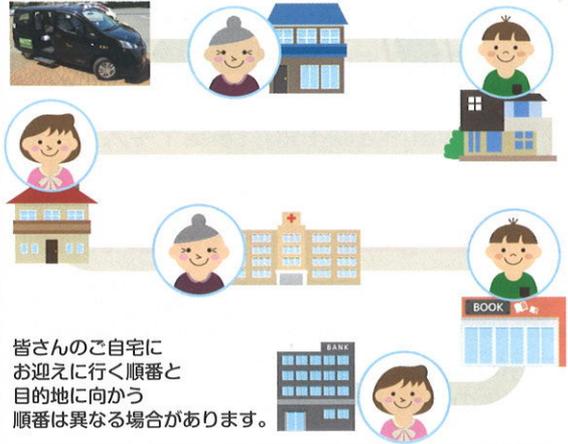
この16の加入自治会の区域にお住まいの方ならどなたでもご利用になれます(事前の登録が必要です)。

加入自治会 (令和2年4月1日現在)

針ヶ谷下、針ヶ谷上坪、針ヶ谷中、雀宮幕田、針ヶ谷柘の葉、さつき、高砂西友、日の出通り、関原、茂原団地、富士見町、高砂町北、上御田、東谷第一、下原、雀の宮下町

利用案内 ● 1日10便(午前8時~午後5時)
(日曜祝日、お盆の一部及び年末年始を除く)

利用料金 ● 1回300円、小学生150円
ただし、獨協医科大学病院は1回500円、小学生250円、
いずれも未就学児については無料
(保護者同伴に限ります)



皆さんのご自宅にお迎えに行く順番と目的地に向かう順番は異なる場合があります。

「おでかけちゅんちゅん号」がさらにおトクに使える!

70歳以上の方へ「回数乗車券」の購入を助成します。

おでかけちゅんちゅん号の回数乗車券(100円券×100枚=10,000円分)が、『高齢者外出支援事業』により1,000円の負担でご購入いただけます。

- ご注意**
- 年に一度の助成です。なお、同じ年度にバスカードの助成を受けた方は対象外となります。
 - ご本人以外のご使用になれません。

利用登録・お問い合わせ 「雀宮地区地域内交通運営委員会事務局」(雀宮地区市民センター内 654-1013)

地域スポーツクラブ『ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮』からのお知らせ

「健康体操教室」参加者募集中! (体験参加・見学歓迎です)

- (1) 開催日時 毎月第1・第3月曜日 午前10:00~11:30
- (2) 場所 雀宮地区市民センター ホール
- (3) 講師 NPO法人MYフィットネス研究会認定指導員
- (4) 内容
ア. ストレス解消、肩こり・腰痛緩和
イ. 体力・筋力アップ
※高齢者に優しいソフトな体操です。



- (5) 参加資格 『ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮』の会員
[注] 当スポーツクラブの活動は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、現在活動を自粛しております。

雀宮地域のスポーツクラブ『ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮』は、年齢や体力、目的に応じて、『いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも』気軽にスポーツに参加できるように、設立されたクラブで、卓球・バドミントン・健康マージャンなど、様々な種目をご用意しています。日々の運動不足の解消や健康づくり、仲間づくりの場として、地域の皆様と一緒に、楽しく体を動かしてみませんか?多くの皆様のご参加をお待ちしております。(会員は全ての種目に参加できます。また、体験参加・見学も歓迎します)

種目や日時、入会方法等につきましては、下記にお問い合わせください

参加者募集中! ◆卓球 ◆バドミントン ◆健康マージャン ◆グラウンドゴルフ ◆健康体操教室
◆ウォーキング ◆輪投げ ◆ソフトバレーボール



お申込み・お問い合わせ 「ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮事務局」(雀宮地区市民センター内 654-1013)

雀アラカルト

地域の皆さんの活動をご紹介します！

詳細は
ホームページで
ご覧いただけます

雀宮地域の情報満載!!
ホームページに今すぐアクセス!

雀宮地域 検索

<http://www.suzumenomiya.com/>
さらに詳しい情報はこちらへ!

雀宮東小どんど焼き

1/10
金



雀宮東小

針ヶ谷上坪どんど焼き

1/11
土



針ヶ谷上坪

新年の伝統行事の「どんど焼き」が、1月10日(金)に雀宮東小校庭で、1月11日(土)に針ヶ谷上坪地区でそれぞれ行われ、地区内外からたくさんの方が集まりました。

参加した地域の方々には、正月飾りやお札、お守りを焼いたり、まゆ玉を火にかざしたりして一年の無病息災を願っていました。

令和2年宇都宮市成人式

1/12
日

令和2年1月12日(日)、宇都宮市成人式が開催され、雀宮中学校区成人式はホテルニューイタヤにて、若松原中学校区成人式は宇都宮東武ホテルグランドにてそれぞれ行われました。

雀宮中学校区の会場には150名、若松原中学校区会場には187名の新成人が出席し、厳粛な雰囲気の中、新成人代表が家族や恩師をはじめ地域の皆さんへの感謝の気持ちを伝え、未来に向けた力強い抱負を誓いました。

また、式典終了後に行われた地元企業・団体の協賛による「地域交流事業」では、恩師への花束贈呈やクラス毎の記念撮影、新成人たち自らの企画によるアトラクション等で、会場は大いに盛り上がり、明るい笑顔と歓声に包まれていました。



雀宮中学校区



若松原中学校区

ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ 5周年記念大会

1/19
日

『いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも』気軽にスポーツに参加できるように設立された「総合型地域スポーツクラブ ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮」が発足5年目を迎え、その記念大会が、1月19日(日)に開催されました。



今回も登録会員約140名が参加し、バドミントン・バレーボール・卓球など各自得意な種目で汗を流し、楽しいひと時を過ごしました。

また、昨年に引き続き天然温泉の足湯や手作り甘酒が振る舞われ、参加された皆さんに笑顔があふれていました。



第19回チュンチュン子どもフェスタ開催

2/23
日

2月23日(日)雀宮地区市民センターにて「チュンチュン子どもフェスタ」が開催されました。当日早朝に、新型コロナウイルス感染者が県内にも確認されたとの報道があり、主催団体に対応を検討した結果、館内の催し物は中止し、屋外の催し物のみを予定通り行うことになりました。

この日は朝から風が強く寒い中、出演した子どもたちは力いっぱいのパフォーマンスを見せてくれました。会場には子どもたちの演技を見ようと数多くの人々が訪れ、拍手や声援を送り、模擬店のおいしい味に舌鼓を打っていました。

前日から用意したテントや貼り紙は、風にあおられて危険なため途中で片づけて、文字通り青空の下でのフェスタになりましたが、各関係団体の皆様や、雀宮中学校の生徒42名、宇都宮工業高校の生徒11名、地元のボランティアの方々との協力で無事、盛況のうちに子どもフェスタを終えることができました。



令和2年度 主要イベント日程

- 9/12⁺ 雀宮地区敬老祝賀会
(会場：南図書館サザンクロスホール)
- 10/11⁺ 雀宮地区健康・福祉まつり
- 11/ 雀宮地域文化祭・収穫祭(期日未定)
- 12/ 6⁺ 第11回雀宮ちゅんちゅんウォーク大会
- 12/12⁺ 雀宮映画祭
(会場：南図書館サザンクロスホール)
- 1/10⁺ 宇都宮市成人式
- 2/21⁺ チュンチュン子どもフェスタ
- 3/13⁺ 雀宮学校音楽祭
(会場：南図書館サザンクロスホール)
- 3/14⁺ 雀宮地区防災訓練

※今後、状況によっては日程変更または中止になることがあります。



地域を支える団体を紹介

「雀宮地区健康づくり推進委員会」



「健康づくり推進委員会」は、連合自治会単位で健康づくりに関する活動をするボランティアの団体です。私たち「雀宮地区健康づくり推進委員会」は、雀宮地区の中で、気軽に楽しく健康づくりの輪を広げるために、毎月2回、第2火曜日と第4水曜日に雀宮地区市民センターで、「ストレッチ体操」を開催するとともに、例年8月と11月の年2回、健康に関する講座を開いています。

どなたでも無料で参加いただけますので、楽しく健康づくりをされたい方や健康づくり活動を通して地域の仲間との交流を深めたい方など、ぜひお誘いあわせのうえご参加ください。

また、私たちと一緒に健康づくり活動をしていただける方も随時募集しておりますので、興味のある方は雀宮地区市民センター(654-1013)までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5月の「ストレッチ体操」は休止とさせていただきます。

歴史ある雀宮地区の史跡などを紹介するコーナーです。

雀宮の歴史・史跡 14 消滅する文化財 十里木古墳石室

国道4号線の雀宮宿の下の木戸から上の木戸までは、既に拡幅されて右折車線や歩道も整備されて大変便利になってまいりました。今度は上の木戸(幕田道入り口)から宇都宮環状線交差点まで拡幅されることになり、既に拡幅を示す杭が設置されています。

『雀宮村大字十里木』(現宇都宮市雀の宮2丁目青柳氏宅屋敷内)に存在する、今から約1500年前の6世紀古墳時代後期に築盛された「十里木古墳石室」も拡幅用地に含まれています。



この古墳は、全長約40m高さ3m幅約10mの前方後円墳でしたが、国道4号線開設時に前方部は掘削消滅し、現在は、後円部の大谷石製の「石槨(せっかく)部」が露出しています。石槨は高さ約70cm(人が潜れる程度)・幅約1m・奥ゆき約1.8mと小型で、中にはきれいに洗われた玉砂利がぎっしり敷き詰められていました。このように古墳の内部が日々目に触れることが出来るのは栃木県内でも例がない貴重な文化財と思われます。

明治時代に発掘調査した記録によると、遺体1体、金の腕輪が2個、剣2振りなど出土しましたが残念ながら所在不明。遺体は傍らに祠(ほこら)を作りねんごろにお祀りしてありますが、この祠も消滅区域内に存在しています。

十里木は日光から10里(40キロ)の地。青柳氏屋敷西側に接し、徳川将軍の日光社参や奥州諸大名が参勤交代に往復した旧日光街道が南北に伸びています。

【雀宮郷土史研究会】

雀宮地区の人口

(令和2年4月1日現在)

人口 41,179人

男性 20,511人

女性 20,668人

世帯数 17,021世帯

編集・発行

雀宮地区まちづくり推進協議会
(雀宮地区市民センター内)

〒321-0133 宇都宮市新富町9番4号

Mail u2225@city.utsunomiya.tochigi.jp

TEL 654-1013 FAX 653-5646